

報道関係各位

業界初! 日本初! 『本人音源カラオケ』

2025 年 6 月 30 日より提供開始

～ いつも聴いている“本人音源”で歌える感動を～

株式会社コシダカホールディングス（東京本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：腰高 博、以下、コシダカHD）の連結子会社である株式会社コシダカデジタル（東京本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：腰高 理志、以下、コシダカデジタル）は、昨年より首都圏を中心に導入を進めているエンタメプラットフォーム「E-bo（読み：イーボ）」において、アーティストのボーカル音声も含む原盤でカラオケを体験できる、業界初の新サービス『本人音源カラオケ』を公開。本日、2025 年 6 月 30 日（月）に記者会見を開催し、カラオケまねきねこ 199 店舗（1 都 3 県）で本日より提供開始したことを発表しました。会見では、シンガーソングライターの尾崎裕哉氏が、父である尾崎豊氏の名曲「I LOVE YOU」で『本人音源カラオケ』を体験し、時を超えた親子の共演が実現。その感動をお笑いトリオ 森三中の皆さんが語り、会場は感動に包まれました。



これまでカラオケ事業において消費者起点で数々の変革を推進してきたコシダカ HD ならびにコシダカデジタルの次なる変革となる今回のサービス提供開始により、“本人音源”ならではの、これまでにない感動的なカラオケ体験を実現します。

従来のカラオケ音源である「MIDI（Musical Instrument Digital Interface）形式」は、シンプルで歌いやすいというメリットがある一方、「いつも聴いている音楽」の再現性には限界がありました。『本人音源カラオケ』では、「いつも聴いている“あの音楽”で歌いたい」、さらに「カラオケをもっと気持ちよく歌いたい」という消費者ニーズに着目し設計。原盤、つまり消費者の方がいつも聴いている音源で、まるでライブのステージで歌っているかのような未だかつてない体験を提供します。

1. 『本人音源カラオケ』実現の背景

当社は、日常のエンタメの代表ともいえるカラオケに対して、どうすれば「もっと気持ちよく歌いたい！」という消費者の潜在的ニーズに応えるカラオケ体験が創出できるのか？を追求しました。そしてこの度、いまだかつてないほど感動的なカラオケ体験の実現を目指し、いつも聴いている高音質な音楽で歌唱できる業界初の新サービスとして、「本人音源カラオケ」を実現しました。



「本人音源カラオケ」は、株式会社レコチョク（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：板橋 徹、以下レコチョク）が構築した原盤での歌唱を前提とした法人向け許諾スキーム「レコチョク play」をエンタメプラットフォーム『E-bo』に導入。さらに当社が厳選した、音声に特化した最新技術を融合して生まれた、新しいカラオケ体験です。



エンタメプラットフォーム「E-bo」

当社は「エンタメをインフラに」をビジョンに掲げ、従来の歌うためだけのカラオケではなく、日常のエンタメとして皆さまに楽しんでいただくためのサービスを開発・提供し続けてまいりました。その一つが、エンタメプラットフォーム「E-bo」(<https://www.karaokemanekineko.jp/campaign/e-bo/>)です。「E-bo」は従来のカラオケで使用されていた、曲を選曲し予約するタッチパネルの機器ではなく、お客様ご自身のスマートフォンを使って各種操作をしていただくなど、これまでにない機能を備えています。

2. 「本人音源カラオケ」の特徴

特徴その①：アーティストのボーカル入り 高音質音源で歌える感動体験

従来親しまれてきた MIDI 音源ではなく、新たに原盤そのままの高音質な音源を使用することで、これまで満たされていなかった消費者の潜在的ニーズであった「もっと気持ちよく歌いたい！」に応えます。「本人

音源」といういつも聴いている高音質の音源で、まるでライブのステージで歌っているかのように、未だかつてないほどに気持ちよく歌っていただくことができます。この体験を支えているのが、“原盤”をカラオケに活用するという新発想です。

特徴その②：アーティストと一緒に歌えるような没入感で感動的なカラオケ体験

エンタメプラットフォーム「E-bo」に「レコチョク play」を実装するにあたり、当社は、最先端の音声技術を持つパートナー企業と共同で、原盤に含まれるアーティストのボーカル音声の音量を調整するという独自の音声技術を開発しました。例えば、アーティストの歌声を大きな音量のままで楽しむことで、まるでアーティストのライブステージを体験しているような空間に没入することができます。また、マイクからの入力音量に応じてアーティストのボーカル音声の音量を自動調整する「かけあいモード」という業界初の新機能を使うことで、まるでアーティストと一緒に歌っているかのような新しい感覚のカラオケ体験も実現できます。「推しと一緒に歌いたい」そんなファン心理にもお応えできる新たな体験価値です。

この「かけあいモード」による更なる価値として「この楽曲を歌いたいけど、あの高音パートがどうしても歌えない・・・」という悩みに応えることも可能になります。歌えないパートは「歌わない」ことで、音量自動調整機能が働き、アーティストのボーカル音声が代わりに歌ってくれます。これにより難しい楽曲も「いいところ取り」で楽しく歌うことができます。「本人音源カラオケ」は、単なる音質の向上にとどまらず、「歌う」「聴く」「感じる」「アーティストとつながる」といったカラオケ体験を、新しいものへと進化させます。

特徴その③：幅広い楽曲の提供により、“好きな曲”がいつでも歌える世界へ

「歌いたいけど、歌いたい楽曲がカラオケに入っていなかった」という消費者のネガティブなカラオケ体験を解決するため、「レコチョク play」のスキームを活用することで、従来のカラオケ機器に備わっていた曲数を大幅に超える、幅広い楽曲の提供を目指しています。（時期未定）

特徴その④：スマートフォンで完結する簡単操作

曲選択、モード選択などは従来のカラオケ機器に付属するタッチパネル機器ではなく、手元のスマートフォンからカラオケまねきねこアプリ経由で実施が可能です。これにより、カラオケルームでの体験がさらにスムーズで快適になります。

- ① あらかじめ歌いたい曲を登録しておくことで、入室後に迷うことなく、すぐに歌うことができます。
- ② 「タッチパネル待ち」が無く、みんな同時に選曲できます。
- ③ 同じルームで楽しむ他の人の歌を聴きながら、応援コメントなどを送信してモニターに表示することができ、さらに盛り上がります。
- ④ 自分が歌った楽曲の履歴や採点結果を、いつでもどこでも確認し、振り返ることが可能です。



3.今後の展開

『本人音源カラオケ』をより多くのお客さまにご体験いただくために、順次 2025 年末までに全国のカラオケまねきねこへ、エンタメプラットフォーム「E-bo」及び「本人音源カラオケ」の導入を完了し、当社海外店舗に対しても、今後の展開可能性を検討してまいります。日本を代表する日常エンタメであるカラオケ文化を、広く世界に向けて展開することを通じて、当社の掲げる「エンタメをインフラに」というビジョンの実現を加速させてまいります。

【参考】カラオケまねきねこ 公式サイト

<https://www.karaokemanekineko.jp/campaign/e-bo/>



株式会社コシダカホールディングス

株式会社コシダカホールディングスは、「エンタメをインフラに」をビジョンに「カラオケまねきねこ」のカラオケ事業を中心に展開するエンターテインメント企業です。飲食持込可・全室禁煙などの業界初の取り組みで、誰もが気軽に楽しめる“日常エンタメ”の場を提供してきました。全世界の人々に進化させた有意なサービス・商品を提供し続けることによって、豊かな余暇生活の実現と希望に溢れた平和な世界の構築に貢献してまいります。

<https://www.koshidakaholdings.co.jp/>

株式会社コシダカデジタル

株式会社コシダカデジタルは、株式会社コシダカホールディングスの 100%出資により 2023 年に設立された、デジタル領域に特化した戦略子会社です。カラオケ事業に関するシステム開発、デジタルマーケティングを担いつつ、先進技術とデータ活用によって、エンタメ体験を進化させる新たな価値を創出しています。テクノロジーの力でエンターテインメントの可能性を広げ、消費者の皆さまに貢献してまいります。

本件に関するお問い合わせ先	
株式会社コシダカホールディングス	ebo.pr@koshidaka-g.com